

(別紙 1)

世界史 (2月5日実施)

1. 対象の学部

人文学部 (教育・臨床心理学科、ドイツ語学科)

経済学部 (産業経済学科)

商学部 (経営学科※会計専門職プログラムを除く)

2. 入試方法区分、試験科目

令和2年度一般入試前期日程 世界史 (2月5日実施)

3. ミスの内容

問題文に誤記があり、正答が存在しない設問となった。

(5) 中華人民共和国の首都である北京は、元朝以降、政治の中心地であったため、多くの歴史的な事件が起きている。例えば、アロー戦争後に結ばれた条約の批准をめぐる^(e)北京は英仏軍に占領された。20世紀初頭には、キリスト教排斥をめざす [E] が北京にはいって外国人を攻撃すると、それを鎮圧するために日本等の8カ国の連合軍が北京へ進み、北京を占領するという [E] 事件が発生した。また、1989年に [F] 広場に集まった民主化を求める人々を政府が武力で弾圧するという [F] 事件が起こったのも北京であった。

「19世紀末」であるところが、「20世紀初頭」となっている。

4. 対応

当該問題については全員正解として扱う。

5. 追加合格の有無

無し

(別紙 2)

物理 (2月6日実施)

1. 対象の学部

工学部 (電気工学科、化学システム工学科、建築学科)

2. 入試方法区分、試験科目

令和2年度一般入試前期日程 物理 (2月6日実施)

3. ミスの内容

問題文に誤記があり、正答が存在しない設問となった。

〔Ⅲ〕 図1のように、真空中に長さ a [m]、断面積 S [m²]、端子 A、B をもつ巻数 N のソレノイドがある。真空の透磁率を μ_0 [N/A²] とし、以下の問いに答えよ。ただし、コイルの導線や電源などを接続するための導線の抵抗は無視できるものとする。

(i) このコイルに、図の B から A の向きに大きさ I [A] の直流電流を流した。

(1) コイルの内部に生じる磁場の強さは何 [A/m] か。

(2) コイルを貫く磁束は何 [Wb] か。

(ii) 時間 Δt [s] の間に電流が ΔI [A] だけ変化した。

(3) コイルに生じる誘導起電力の大きさは何 [V] か。

(4) このコイルの自己インダクタンスは何 [Ω] か。

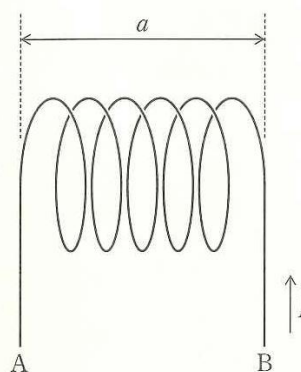


図 1

「^{ヘンリー}H」であるべきところが、「^{オーム}Ω」となっている。

4. 対応

当該問題については全員正解として扱う。

5. 追加合格の有無

無し

(別紙 3)

日本史 (2月11日実施)

1. 対象の学部

人文学部 (文化学科、歴史学科、日本語日本文学科、教育・臨床心理学科、
英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科、東アジア地域言語学科)

法学部 (法律学科、経営法学科)

経済学部 (経済学科、産業経済学科)

商学部 (商学科、経営学科※会計専門職プログラムを除く、貿易学科)

商学部第二部 (商学科)

理学部 (社会数理・情報インスティテュート)

2. 入試方法区分、試験科目

令和2年度一般入試前期日程 日本史 (2月11日実施)

3. ミスの内容

問題文に誤記があり、正答が存在しない設問となった。

C 1973年、第4次中東戦争を機におこった第1次石油危機によって原油価格が高騰し、同時期の地価の暴騰とも相まって、狂乱物価と呼ばれる激しいインフレをまねき、市民生活は混乱した。政府は金融の引締めにしたが状況は改善せず、1974年には戦後初めて経済成長率がマイナスとなった。

第1次石油危機以降、日本経済は省エネルギー型へと転換し、大企業を中心に減量経営が進められ、国際競争力が強化されていった。日本は5%前後の経済成長率を維持し、1980年代前半は3%前後と落ち込んだものの、欧米先進諸国に比べると依然として高い成長率を維持していた。1982年に発足した大平正芳内閣は、世界的な新自由主義の流れの中で行財政改革を推進し、3公社の民営化や大型間接税の導入を行った。

「大型間接税の導入を図った」であるべきところが、「大型間接税の導入を行った」となっている。

4. 対応

当該問題については全員正解として扱う。

5. 追加合格の有無

無し

(別紙 4)

日本史 (2月11日実施)

1. 対象の学部

人文学部 (文化学科、歴史学科、日本語日本文学科、教育・臨床心理学科、
英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科、東アジア地域言語学科)

法学部 (法律学科、経営法学科)

経済学部 (経済学科、産業経済学科)

商学部 (商学科、経営学科※会計専門職プログラムを除く、貿易学科)

商学部第二部 (商学科)

理学部 (社会数理・情報インスティテュート)

2. 入試方法区分、試験科目

令和2年度一般入試前期日程 日本史 (2月11日実施)

3. ミスの内容

問題文に誤記があり、正答が存在しない設問となった。

C 金閣寺の名前で親しまれている鹿苑寺金閣は足利義満が14世紀末に建てた北山山荘の中心的な建築物である。この建物は伝統的な寝殿造と(7)と呼ばれる建築様式を折衷したものである。鎌倉時代以降、武家社会に広まった臨済宗は、(8)が足利尊氏の厚い帰依を受けて以来、室町幕府の庇護のもとで栄えた。京都・鎌倉では、宋の官寺の制を取り入れた五山や十刹の制が整えられ、禅僧による五山文学が盛んになった。絵画でも禅の境地を表現する水墨画が好まれた。

設問c 下線部cについて、15世紀前半に制作され相国寺に伝わる国宝の禅機画「瓢鮎図」の絵画の作者とされるのは誰か。2文字で記せ。

「妙心寺退蔵院」であるべきところが、「相国寺」となっている。

4. 対応

当該問題については全員正解として扱う。

5. 追加合格の有無

無し